



「激動の朝鮮半島、核と米朝そして日本」

講師：共同通信社編集委員 太田 昌克氏

プロフィール

1968年富山県生まれ。ジャーナリスト、共同通信社編集委員（論説委員兼務）。早稲田大学客員教授、長崎大学客員教授。博士（政策研究）。共同通信社広島支局、外信部、政治部、ワシントン支局などを経て現職。2006年度ボーン・上田記念国際記者賞、2009年度平和・協同ジャーナリスト基金賞（大賞）を受賞。主著に『日米<核>同盟』（岩波新書）『偽装の被爆国』（岩波書店）。テレビ朝日「ワイドスクランブル」でレギュラーコメンテーター（火曜）を務めるほか、テレビ朝日「羽鳥慎一モーニングショー」、TBS「サンデーモーニング」などにコメンテーターとして出演。

二回目の米朝会談の行方が注目されています。朝鮮半島の非核化へ歩みだすのでしょうか？一方、米国はロシアとの中距離核戦力廃棄条約の破棄通告を表明しました。この様な中、日露平和条約締結に動く安倍政権は、新たな「防衛大綱」「防衛力整備計画」を明らかにしました。その姿は、我が国の国是である専守防衛を大きく逸脱し、対中国脅威を強調し日米軍事一体化を図る路線であることは否めません。講師は、長きにわたり核問題の取材を続け、国際的にその活動は高く評価されています。また、最近ではコメンテーターとして数多くテレビ出演され、解りやすい語り口が好評を得ています。日本の果たすべき役割は何か、講演いただきます。多くの方々の、ご参加をお待ちしております。

日時 2019年 3月27日(水) 午後6時開場
午後6時30分講演開始～午後8時終了

会場 ワークピア横浜 (横浜市中区山下町24-1 電話 045-664-5252)

会費 一般2,000円 (会員1,000円) 学生無料

主催：一般社団法人勁草塾 代表理事 齋藤 勁

後援：神奈川新聞社、東京新聞横浜支局、沖縄タイムス社、琉球新報社、タウンニュース社 (順不同)

*参加お申し込みの方は、下記迄FAXで。先着100名様で締め切らせていただきます。

一般社団法人 勁草塾横浜事務局 FAX 045-715-0770 勁草塾 URL <http://www.keisoujuku.jp/>

勁草塾講演会 (2019年3月27日)

出席 (名) ・ 欠席

お名前

連絡先